

International Congress
of Home Care Medicine

国際在宅医療会議

超高齢社会における医療システムのあり方と在宅医療
—— 持続可能かつ豊かな高齢社会の実現に向けて ——

9月29日(土)
日本医師会館 大講堂
東京都文京区本駒込2-28-16

—— プレ・コンGRESS ——
9月28日(金)
ホテルオークラ東京
東京都港区虎ノ門2-10-4

国際在宅医療会議

プログラム

2018年7月時点

2018年9月28日(金) ※逐次通訳

17:30～18:30 Pre-Congress meeting 日本の在宅医療の歴史と今後の展望

【座長】石垣泰則(日本在宅医学会 代表理事)

【演者】太田秀樹(日本在宅ケアアライアンス共同事務局長、全国在宅療養支援診療所連絡会)

苜原 実(日本在宅ケアアライアンス共同事務局長、在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク)

19:00～ Welcome Reception

2018年9月29日(土) ※同時通訳

9:30～10:10 オープニングセレモニー(開会式)

10:10～10:40 基調講演

【座長】今村 聡(日本医師会副会長)

【演者】新田 國夫(日本在宅ケアアライアンス議長)

10:40～12:20 シンポジウム

〈テーマ〉自国における地域医療の現状

Current condition of primary health care

【座長】荒井 秀典(国立長寿医療研究センター病院長)

【演者】Jaewook CHOI(Professor, College of Medicine at Korea University, Korea)

Tan Kok Leong(Head, Department of Continuing and Community Care, Tan Tock Seng Hospital, Singapore)

Nart Fongsmut(Director, Malee Group Public Company Limited, Thailand)

Yi-Lien Liu(Long-Tan Min-Sheng Hospital, Superintendent, Taiwan)

Tung Wai Auyeung(The Chinese University of Hong Kong, Hong Kong)

13:30～15:10 パネルディスカッション

〈テーマ1〉Social System

Keywords: 多死社会、少子化、社会保障制度、病診連携

登壇国: 日本、台湾、韓国、シンガポール、タイ、香港

【座長】大島 伸一(国立長寿医療研究センター 名誉総長)

辻 哲夫(東京大学 高齢社会総合研究機構 特任教授)

15:30～17:10 パネルディスカッション

〈テーマ2〉Community Practice

Keywords: 多職種協働(IPW: Inter professional work)、病診連携、在宅療養、End-of-Life Care

登壇国: 日本、台湾、韓国、シンガポール、タイ、香港

【座長】飯島 勝矢(東京大学 高齢社会総合研究機構 教授)、他

17:10～ クロージングセレモニー(閉会式)

[事前参加登録] ご参加を希望される場合は、下記専用ページにアクセスいただき参加登録申し込みをお願い申し上げます。

URL: www.med.or.jp/people/info_event/seminar/006879.html



会期	参加費
9月28日(金) / ホテル オークラ東京 *プレコンgress & Welcome Reception	10,000円
9月29日(土) / 日本医師会館 大講堂	10,000円

※参加登録費は当日会場にてお支払いください。(現金のみ)

※9/28(金)と9/29(土)では会場が異なりますのでご注意ください。

※9/29のみ昼食をご用意いたします(有料:1500円)。ご希望の場合は上記専用ページより参加登録と合わせてお申し込みください。

事前登録がない場合、昼食のご用意はできかねます。